

松 林

No.15

令和7年10月15日

校長 古瀬 義房



未来を切り開くその第一歩に…

松林小学校では、日々の学習の中で大切にしている宿題の一つに「自主学習」があります。主に3年生以上が中心に取り組んでいます。

自主学習とは、学校で学んだことを振り返ったり、興味をもったことを調べたりする学びです。

この取組には二つの大きな意図があります。

①「学びを自分のものにする」

授業で理解したと思っていても、もう一度まとめたり関連する問題を解いたりすることで、知識の習得が確かなものとなります。

②「自ら学ぶ習慣を育てる」

将来、子供たちが社会に出たときに必要なものは、与えられたことをやるだけの姿勢ではなく、自ら課題を見付け、それを解決しようとする態度です。自主学習はその態度を身に付けるための第一歩となります。

～各学年の自主学習の様子より～

6年生の自学
ビンゴカード

9月 自主学習ビンゴ

授業の復習

気になること

算数や漢字の復習

社会のまとめ

メダカの種類

教員も、子供たちに学習テーマのヒントを日々伝えています。保護者の皆様も、子供たちがテーマの設定に悩んだ際に、ご家庭で話題になったこと、関心をもたれたこと、お出掛けをして体験をしたことなどを自主学習テーマ貯金として貯めておいていただけると、いつでも活かせるのでおすすめです。

保護者の皆様には、「今日はどんな工夫をしたの?」「どんなことがわかったの?」など温かな声掛けをぜひお願いします。結果よりも過程を認めていただくことで、子供たちは自信を深めていきます。

子供たち一人一人が自分なりの自主学習を積み重ねていくことで、未来を切り開く確かな力につながります。ご家庭でも共にその成長を応援していただければ幸いです。

松林小学校の特色ある教育活動

松林小学校では、特色ある教育活動として、「わくわくプロジェクト」を行っています。

これは、児童が「わくわく」し、自分が感じたことや思ったことを「表現したい」「やってみたい」「だれかに伝えたい」と、思えるような取り組みを通して、自己肯定感を高め、コミュニケーション能力向上を図る活動です。

- ① わくわくZOO（プロジェクト）：羽村動物公園との連携事業を通して、「いのちの大切さ」を学びます。
- ② わくわくスタディー、わくわくボランティア：サマースクール等を通して、地域ボランティアの方との学びの楽しさを味わいます。
- ③ わくわくフレンド：羽村特別支援学校と共同学習を通して、意見や状況の違う他者と共生する姿勢育てます。
- ④ わくわく学級園：めぐみねと羽村さんの協力で、農作業を通してSDGSの考えを学びます。
- ⑤ わくわくワーク：まつこの学級で建築家さんを迎え、木工作活動を通して、自主性や創造性を引き出します。
- ⑥ わくわくアドベンチャー：プロジェクトアドベンチャージャパンの方の支援を受け、課題解決に向けて、自分で考え、仲間と協力しながら解決する力を養います。
- ⑦ わくわくアート：絵画から自分の思いを言葉で表出し合い、互いの思いを受け止め認め合う心を培います。
- ⑧ わくわくスタート：1年生が入学してから学校生活に馴染めるよう、活動支援、補助を行います。
- ⑨ わくわくデフリンピック：手話を通して、多様な他者と主体的に関わる素地を育成します。
- ⑩ わくわくスペース：だれでも安心できる居場所「にこにこルーム」「ぼかぼかルーム」を開設しています。



① 羽村市動物園、慰霊祭のリハーサル



② サマースクールでの「学びタイム」



⑥ わくわくアドベンチャーで「風船列車」に挑戦



⑦ わくわくアートで一枚の絵を鑑賞中

運動会についてのお知らせ

- ① 各学年の徒競走においては、個人情報の保護、時間短縮の観点から、児童の呼名は行いません。
- ② 競技、演技における服装は、基本、体育着、赤白帽子着用ですが、学年によっては、衣装の指示があります。学校だより、学級だよりでお知らせしております衣装の御準備をお願いします。保護者の皆様の御理解、御協力の程、よろしくお願いいたします。